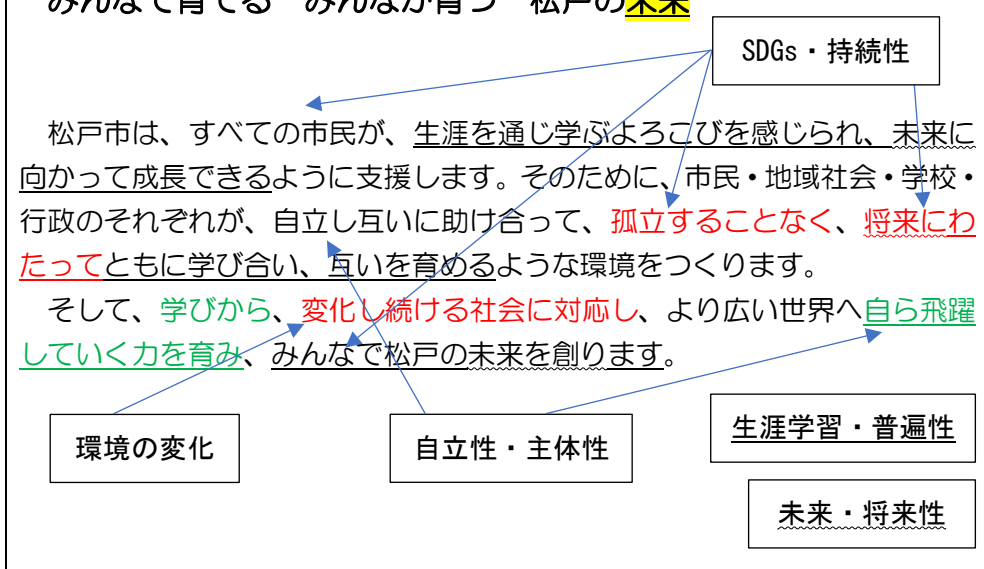


松戸市教育大綱 新旧対照表

はじめにについては、改定内容確定後に作成するため、新旧対照表からは、除外しております。

改定案	現行
<p>表紙</p> <p>松戸市教育大綱</p> <p>—みんなで育てる みんなが育つ 松戸の未来—</p> <p>令和3年2月改定</p> <p>松戸市</p>	<p>表紙</p> <p>松戸市教育大綱</p> <p>—みんなで育てる みんなが育つ 松戸のいま、未来—</p> <p>平成28年1月</p> <p>松戸市</p>
<p>教育大綱の背景と趣旨</p> <p>平成27年度から教育委員会制度が大きく変わり、教育行政を協議する「総合教育会議」を市長が主宰するとともに、教育行政の大綱を策定することとされました。</p> <p>松戸市教育大綱は、「総合教育会議」において、市長と教育委員会が協議・調整して策定するもので、本市の教育、学術及び文化の振興に関する施策の根本的な方針を定めるものです。人口減少・少子高齢化の進展に対応し、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくことが大きな課題となる中、市長と教育委員会がこれまで以上に緊密に連携し、教育・子育て・文化などに関する諸施策を推進していきます。</p>	<p>教育大綱の背景と趣旨</p> <p>平成27年度から教育委員会制度が大きく変わり、教育行政を協議する「総合教育会議」を市長が主宰するとともに、教育行政の大綱を策定することとされました。</p> <p>松戸市教育大綱は、「総合教育会議」において、市長と教育委員会が協議・調整して策定するもので、本市の教育、学術及び文化の振興に関する施策の根本的な方針を定めるものです。人口減少・少子高齢化の進展に対応し、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくことが大きな課題となる中、市長と教育委員会がこれまで以上に緊密に連携し、教育・子育て・文化などに関する諸施策を推進していきます。</p>
<p>教育大綱の位置付け</p> <p>松戸市教育大綱は、松戸市総合計画を上位計画とし、そのめざす将来像を実現するため、教育施策などを推進するための基本的な方向性を定めるものです。策定にあたっては、教育基本法に基づく国の教育振興基本計画を参酌するとともに、関係する本市の他の行政分野の計画との整合性を図っています。</p>	<p>教育大綱の位置付け</p> <p>松戸市教育大綱は、松戸市総合計画（基本構想・基本計画）を上位計画とし、そのめざす将来像を実現するため、教育施策などを推進するための基本的な方向性を定めるものです。策定にあたっては、教育基本法に基づく国の教育振興基本計画を参酌するとともに、関係する本市の他の行政分野の計画との整合性を図っています。</p>

改定案	現行
<p>教育大綱の対象期間</p> <p>大綱の対象期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。</p> <p>ただし、この間、教育を取り巻く状況や社会情勢に大きな変化が生じた場合は、必要に応じて見直しを行うものとします。</p>	<p>教育大綱の対象期間</p> <p>大綱の対象期間は、平成28年1月から平成32年度までのおおむね5年間とし、松戸市総合計画（基本構想・基本計画・実施計画）の期間満了に合わせてます。</p> <p>ただし、この間、教育を取り巻く状況や社会情勢に大きな変化が生じた場合は、必要に応じて見直しを行うものとします。</p>
<p>基本理念</p> <p>みんなで育てる みんなが育つ 松戸の未来</p>  <p>松戸市は、すべての市民が、<u>生涯を通じ学ぶよろこびを感じられ、未来に向かって成長できるように支援します。</u>そのために、市民・地域社会・学校・行政のそれぞれが、自立し互いに助け合って、孤立することなく、将来にわたってともに学び合い、互いを育めるような環境をつくります。</p> <p>そして、学びから、変化する社会に対応し、より広い世界へ自ら飛躍していく力を育み、みんなで松戸の未来を創ります。</p>	<p>基本理念</p> <p>みんなで育てる みんなが育つ 松戸の現在、未来</p> <p>～「多世代がともにいきいきと暮らす」ために～</p> <p>松戸に暮らす様々な世代の人たちが、自立を目指し、互いに助け合って、平和にいきいきと光り輝く人生を送れるようにします。</p> <p>そのために、松戸市は、すべての市民が、生涯を通じて学ぶよろこびを感じられ、未来に向かって成長できるように支援します。また、市民・地域社会・学校・行政のそれぞれが、ともに学び合い、互いを育めるような環境をつくります。</p> <p>そして、学んだ人たちが、学習成果をより広い世界で活躍に役立てるとともに、地域社会にも還元できる仕組みを整え、みんなで松戸の現在（いま）、未来を創ります。</p>
<p>基本理念を支える4つの柱</p> <p>別紙のとおり</p>	<p>基本理念を支える4つの柱</p> <p>別紙のとおり</p>

【見直しにあたっての考え方】

- すべての市民が主役となり、生涯にわたって学びを実現する。
- 普遍的な生涯学習の意義をシンプルに、わかりやすく伝える。

【社会的背景】

- 昨今の急激な環境変化に対応・適応し、課題解決するために必要と思われる要素（ひとりひとりの自主性・主体性の重要性、環境や社会の持続可能性）を盛り込んだ。

赤文字 新規追加
緑文字 表現の変更